

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

安全運転でね

9月21日、三浦地区の国道沿いで、「秋の全国交通安全運動」にあわせ、交通安全街頭キャンペーンが開催されました。

当日は、婦人会や中保育園の園児、交通安全関係者の皆さん約30人が参加し、交通安全の啓発用品などをドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。

これからの時季は日暮れが早くなります。車は早めの点灯、歩行者は明るい服を着て反射材などを身につけ、事故を未然に防ぎましょう。

交通安全運動では、子どもと高齢者の安全な交通の確保と高齢者運転者の交通事故防止、夕暮れ時と夜間歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、飲酒運転の根絶の4点を重点として掲げています。



▲交通安全の啓発用品をドライバーに手渡す保育園児「運転気をつけてください！」

新しい地域おこし協力隊員が着任

新しい地域おこし協力隊員が決まり、9月3日、大島庁舎において委嘱状の交付式が行われました。

着任したのは、栃木県出身の柴田学さんで、主に周防大島チャンネルの番組制作・編集、観光・定住促進など町PR動画の制作、移住フェアなどイベントの企画などの業務に取り組みます。

柴田さんは、「島の歴史や伝統を踏まえたうえで、仕事に取り組んでいきたい」と抱負を語られました。



▶ 椎木町長から委嘱状を受け取る柴田さん

親子であそびうた

9月15日、山口県大島防災センターで、ぼくときみふぁみりーコンサートが開催されました。

このコンサートは、「音楽を通じて親と子がふれあう時間を持ちたい」との思いから、久賀子育て支援センターが企画したものです。

当日は、287人の親子が参加し、スーパードアそびうたグループ「ぼくときみ」と一緒に歌ったり、歌に合わせたゲーム遊びをしたりと、親子での時間を楽しみました。

